

松野町内小中学校耐震化の状況について

学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす活動の場であるとともに、非常災害時には地域住民の応急避難場所としての役割も果たすことから、その安全性の確保が不可欠となっております。児童生徒の安全を確保し、安心して学べる環境を整備するため、耐震診断の結果などをもとに、危険度が高く緊急に整備する必要があるものから優先的に耐震化を進めてまいりたいと考えております。

つきましては松野町内の学校施設の耐震化の状況をお知らせします。

町内小中学校耐震化の状況・学校別一覧

(平成21年3月1日現在)

学校名	区分	棟番号	建築年月	構造	階数	面積 (m ²)	区 分	第1次診断		優先度 ランク	備考
								年 度	I s 値		
松野東小学校	校舎	16	S63.03	R	2	1,429	新基準	—	—	—	
〃	校舎	17	S63.03	R	1	256	新基準	—	—	—	
〃	屋体	14	S56.02	R	2	660	旧基準	—	—	⑤	平成22年度以降 第2次診断予定
松野西小学校	校舎	18	S59.08	R	2	2,815	新基準	—	—	—	
〃	屋体	17	S48.07	S	1	459	旧基準	—	—	④	平成22年度以降 第2次診断予定
松野南小学校	校舎	11	S61.02	R	2	1,056	新基準	—	—	—	
〃	屋体	13	S61.02	R	2	680	新基準	—	—	—	
松野中学校	校舎	1-1	S44.05	R	4	1,357	旧基準	—	—	①	平成21年度 第2次診断予定
〃	校舎	1-2	S44.10	R	3	891	旧基準	—	—	①	平成21年度 第2次診断予定
〃	校舎	3	S44.10	R	1	498	旧基準	H8	1.74	—	改修の必要なし
〃	校舎	6	S44.10	R	1	416	旧基準	—	—	③	平成21年度 第2次診断予定
〃	屋体	8	S46.02	S	1	923	旧基準	—	—	③	平成21年度 第2次診断予定
〃	寄宿舎	9	S44.10	R	2	518	旧基準	—	—	②	平成20年度末 廃止
〃	寄宿舎	10	S44.10	S	1	245	旧基準	—	—	④	平成20年度末 廃止

- ・構造欄に「R」とあるのは鉄筋コンクリート造、「S」とあるのは鉄骨造をいいます。
- ・区分欄に「旧基準」とあるのは新耐震基準施行（昭和56年）以前に建築されたものを、「新基準」とあるのは新耐震基準施行後に建築されたものを指します。
- ・「新基準」と表示のあるものは耐震診断対象外であるため、「区分」欄より右の各欄は「—」となっております。
- ・「第1次診断」とは、個別の建物の耐震性能を簡略的に評価する診断方法であり、「第2次診断」とは個別の建物の耐震性能を詳細に評価する診断方法です。
- ・「I s 値」とは、建物の耐震性能を数値化したもので、その値が大きいほど耐震性能が高いことを表します。
- ・「I s 値」はその棟の診断箇所の最低値を記入しております。
- ・「優先度ランク」とは、設置者がどの建築物から耐震診断を実施するべきかのランク付けで、優先度の高いものから順に1から5にランク付けされます。